



洗心の松

揺籃だより

令和4年度 藤井小学校だより5月号



揺籃の藤

教育目標 豊かな心で助け合う子ども よく考え進んで学習する子ども 健康でたくましい子ども
～洗心の松のように大きく根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

全校遠足でみんな仲良しに！

1年生は入学、他の学年は進級して約1か月が過ぎました。子供たちの様子から、新しい教室や友達、そして先生にも慣れた頃かと思えます。毎年、藤井小学校では1年生を迎える会も兼ねて「全校遠足」を行っています。今年は4月28日（木）に、茂木町のモビリティリゾートもてぎで、なかよし班（縦割り班）でのアスレチックや迷路などの体験活動をたっぷりに行ってきました。班のメンバーとともに協力し合ったり、助け合ったりする活動を通して、班の連帯感や一体感が芽生えたようです。1年生のすてきな笑顔もたくさん見る事ができました。保護者の皆様には、お弁当の準備やお子様の健康管理等に御留意していただきありがとうございました。引き続きの御支援をよろしくお願いいたします。



全校遠足振り返りより（抜粋）

- さん（1年）「めいろのすたんぷがたのしかったです。」
- さん（1年）「はんのみんなとめいろができてうれしかったです。もんだいのところがたのしかったです。」
- さん（6年）「1年生を迎える会の終わりの言葉を担当したのがきんちょうしたけど、みんなの楽しい思い出になったと思うのでよかったです。また、班長として、めあてを考えてみんなの様子を見たり、まとめたりすることができてよかったです。」

放課後の学びも充実！

本校では、放課後の豊かな学びの時間が確保されています。放課後子ども教室「みちくさ」が5年目を迎えました。「みちくさ」では、放課後等に希望するすべての子供たちを対象に、勉強やスポーツ、文化活動、交流活動など、魅力あふれる活動が行われ、子供たちの笑顔をつくり続けています。「みちくさ」での学習活動や体験活動等の学びは、コミュニケーション能力などの「生きる力」の育成にもつながっています。これらの活動を支えるスタッフの皆様へ感謝です。また、放課後子ども教室の後は、藤井児童クラブで過ごす子供たちもたくさんいます。家庭に帰るまでの時間、子供たちは豊かな学びを通してたくましく成長している様子が見られてとてもうれしいです。**放課後子ども教室「みちくさ」では、子供たちを温かく見守るボランティアを大募集しています。**



藤井小ならではの10のスタイル！

本校は、今年度創立149年を迎える長い歴史と伝統、数々の実績と多くの人材を輩出してきた伝統校です。数年前には児童数が30名を下回るのではないかと心配されていましたが、平成30年度から共通学区(※)が広がり、現在は48名に増えてきました。本校の教育を選んで入学された方が増えており、大変うれしい限りです。本校の強みは小規模校であることです。本校ならではの「藤井スタイル」を確立し、魅力ある教育活動を実践し、「全ての児童が主役になれる学校」を目指していきたいと考えています。昨年度末、全職員で教育活動を振り返り、「藤井小ならではの10のスタイル」を作成し、今年度はこのスタイルを基にチーム藤井で教育活動を実践しています。

<10の藤井スタイル>

- 1 子供たちの少しの変化に気付き、チームで対応していきます。
- 2 全職員で一人一人を見守り、すべての子供たちに温かい言葉掛けをしていきます。
- 3 すべての子供たちに役割を与え、認めて褒めて励ましていきます。
- 4 定期的に、保護者の方々と直接コミュニケーションをとって連携していきます。
- 5 一人一人が活躍できる場面をたくさんつくっていきます。
- 6 少人数ならではの学習方法を工夫していきます。
- 7 子供たちへの支援や指導は共通理解を図って行っていきます。
- 8 一人一人に応じたきめ細かな支援や指導をしていきます。
- 9 温かい雰囲気学級の学級づくりを心掛けていきます。
- 10 何事にもチーム藤井で取り組んでいきます。



※共通学区とは壬生小学校区のことを言います。本校には、壬生小学校区にお住いの方も通学できます。

※詳細は藤井小学校ホームページをご覧ください。子供たちの活動の様子がたくさん紹介されています。携帯電話からもご覧になれます。左のQRコードを携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。